

# 平成 29 年度第 2 回指定管理者候補者選定委員会 議事録（概要）

日時：平成 29 年 10 月 2 日（月）18:00～

場所：市役所 8 階第 2 会議室

## 1 開会から委員長選出まで

（行政改革課長）

- ・ これより、「平成 29 年度第 2 回函館市指定管理者候補者選定委員会」を開会する。
- ・ 本日は、委員 7 名中 7 名が出席しており、会議が成立することを報告する。
- ・ 会議は、非公開で行う。ただし、出席した委員名は選定結果とともに、後日公表することとなる。また、議事録についても発言した委員名が特定されない形で概要版を公開するので、あらかじめご承知おき願いたい。
- ・ 会議の進行は、委員長にお願いする。

## 2 選定施設・選定方法等の確認

（委員長）

- ・ それでは、本日の選定施設や選定方法等について、事務局に説明を求めたい。

（行政改革課長）

- ・ 本日の選定対象施設は、公募施設が「函館市芸術ホール・函館市北洋資料館」と「函館市恵山海浜公園」の 2 施設、特例施設が 8 施設の合計 10 施設である。
- ・ 公募施設の選定については、各委員の採点結果を集計し、その平均が最も高得点となった団体について、委員の合意により決定する「総合点数方式」である。
- ・ 今回、特例措置から公募とした「函館市芸術ホール・函館市北洋資料館」については、応募団体へのヒアリングを実施するが、必要に応じて所管部局をヒアリングすることも可能である。
- ・ 特例施設の選定については、評価基準に基づき、適当かどうかを判断する「採決方式」による選定である。
- ・ 御審議のほどよろしく願いたい。説明は以上である。

（委員長）

- ・ 事務局の説明に対し、何か質問等はあるか。

（選定委員）

- ・ なし

（委員長）

- ・ では、特にないようなので、審査および候補者の決定に移ることとする。

### 3 函館市芸術ホール・函館市北洋資料館の審査

(委員長)

- ・ それでは、「函館市文化・スポーツ振興財団」(以下「財団」という。)へのヒアリングを行う。
- ・ (財団 入室)
- ・ (財団から応募内容についての説明後、質疑応答)

#### 【質疑応答の概要】

◆選定委員	◆ 事業計画書の「施設の設置目的が達成できるか」の項目中、「社会的包摂概念の導入」との記載があるが、この概念に基づき行う新たな事業として、どのようなものを考えているのか。
◇財 団	◇ 施設の利用条件によって利用できない方がいてはならないとの思いから、フラットコンサート等のアウトリーチ事業を充実させたいと考えており、今年5月には、未就学児童にも来ていただける本格的なクラシックコンサートを開催し、大変好評をいただいた。 今後も子どもからお年寄り、障がい者の方まで、色々な方に喜んでもらえる事業を行っていきたいと考えている。
◆選定委員	◆ 北洋資料館ではどうか。
◇財 団	◇ 北洋資料館では、特別展示として写真展を行っているが、車椅子でもご覧いただけるよう工夫しているほか、毎年、児童絵画展を行うなど、子どもからお年寄り、障がい者の方まで、幅広く観覧いただけるようにしている。
◆選定委員	◆ これまでの事業を引き続きやっていくということか。
◇財 団	◇ そのように考えている。
◆選定委員	◆ 芸術ホールの収入計画で、平成30年度と平成31年度の金額が大きく違うのはどうしてか。
◇財 団	◇ 施設の貸館に係る利用料金については、前金としていただいております。予約受付は1年前から可能となっている。 平成30年度に受付した平成31年度分の利用料金については、繰越金として次年度の収入として経理上処理するため、平成30年度と平成31年度の間金額が異なっている。

◆選定委員	<p>◆ 私の方からは、3点伺いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業計画書の中の芸術ホールの利用率実績をみると、平成26年度以降、若干減少しているが、これについてどのように分析しているのか。</li> <li>・ アンケート結果の総括の中で、「優しい公共施設としての対応が必要」、「ハイクオリティーな事業の開催が求められる」と分析しているが、これに関連して、今後どのようにする考えなのか。</li> <li>・ アンケートで出された要望等に対し、具体的にどのように反映していく考えなのか。また、ギャラリーについて「やや不満」「不満」の割合が2割となっているが、これに関してどのように認識しているのか伺いたい。</li> </ul>
◇財 団	<p>◇ 利用率について、数字を見ると全体的に下がっているようにみえるが、個別にみると、例えば、練習室については、楽器練習やバンド練習など利用者数は増えてきている。ホールの利用者に関しては、その年によって連休などの絡みで変動することがあり、全体の利用率の数字だけみると下がっているように思われるが、決してそのようなことはなく、実際には、たくさんの方に利用されている。</p> <p>アンケートの要望等については、細かいことから大きなことまで様々であり、例えばホールの空調は、人によって暑く感じたり、寒く感じたりすることもあるので、ひざ掛けを用意するなど対応をしており、また、会場前ホールの待合所の椅子が足りないとの要望があれば、稼働式の椅子を用意するなど迅速に対応している。</p> <p>また、喫煙場所を増やしてほしいとの要望等、他の利用者の意見も広く聞いたうえで対応すべきものは、協議したうえで対応することとしている。</p> <p>ギャラリーの不満に関し、ギャラリーは展示専用で使用する部屋なので、音を出しての利用について制限していることもあり、そのような面で自由に使えないとの意見もあると思う。ギャラリーには3mと5mの壁があり、他にはない展示会場だと好評をいただいております、この点に関しては心配していない。</p>
◆選定委員	<p>◆ アンケート総括の中の「優しい公共施設としての対応が必要」、「ハイクオリティーな事業の開催が求められる」と分析に関連して、今後の予定や対応はどうか。</p>
◇財 団	<p>◇ 芸術ホールを利用される高齢の方は、帰りのアクセスを気にされるので、昼間の時間帯での催し物の開催を考えている。</p> <p>また、車椅子を用意しているほか、職員も普段から利用者へ気を配り、声掛けやご案内をしており、今後も高齢の方にも利用しやすいよう考えていきたい。</p>

・ (財団 退室)

## 4 函館市芸術ホール・函館市北洋資料館の候補者決定

(委員長)

- ・ 応募団体へのヒアリングが終了したが、所管部局にヒアリングする事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、採点を実施する。
- ・ (各委員「採点」→事務局集計・確認→各委員へ採点表の配付)

(委員長)

- ・ それでは、事務局で集計した採点表をご確認いただきたい。
- ・ 記載のとおり結果となったが、「函館市文化・スポーツ振興財団」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは、異議がないので、「函館市文化・スポーツ振興財団」を指定管理者候補者として選定することとする。

## 5 函館市恵山海浜公園の審査・候補者決定

(委員長)

- ・ 次に、現指定管理者1団体のみ応募であった函館市恵山海浜公園の選定を行う。
- ・ 審査にあたっては、事前に選定書類を確認いただき、応募団体等へのヒアリングは必要ない旨、確認がなされており、各委員による採点は既に終了している。
- ・ 各施設について、事務局で集計した採点表をご覧いただきたい。
- ・ 記載のとおり結果となったが、「恵山地域振興推進協会」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは、異議がないので、「恵山地域振興推進協会」を指定管理者候補者として選定することとする。

## 6 特例8施設の候補者の決定

### 【特例8施設】

施設名	申請団体
函館市職業訓練センター	渡島地方技能訓練協会
函館市旧イギリス領事館	一般社団法人函館国際観光コンベンション協会
函館市漁村センター	函館市漁業協同組合
函館市青果物地方卸売市場	函館青果管理株式会社
函館市営住宅，函館市特定公共賃貸住宅	一般財団法人函館市住宅都市施設公社
函館市北方民族資料館	公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団
函館市文学館	公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団
函館市民会館，函館アリーナ	函館市文化スポーツ振興財団・コナミスポーツグループ

(委員長)

- ・ 最後に，特例措置を適用する8施設の選定を行う。
- ・ 特例8施設についても各委員には，事前に選定書類を確認いただいております，当該施設の審査にあたり，所管部局へのヒアリングは必要ない旨，確認がなされています。
- ・ 記載のとおり，それぞれの団体を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは，記載のとおり，それぞれの団体を指定管理者候補者として選定する。
- ・ 以上で本日の審査を終了する。

## 7 閉会

(行政改革課長)

- ・ 以上で，本日の選定委員会を閉会する。